

断面 7 P_{W(h)}III

湿性弱ポドゾル化土壤 (腐植型)

F-H
0

IA

IB
20

II(A)

II B
40

III(A)

IIIB



母材料：火山放出物（ハリ質軽石を主とし火山灰を混ず）、残積

採取地：岐阜県大野郡高根村御岳山麓
千間樽国有林久々野事業区 200 林班い小班

海拔高：1,700 m

地 形：火山性山麓緩斜面

方 位：N 60°W

傾 斜：5°

林 相：亜高山性針葉樹林（トウヒ・コメツガ・シラベーチマキザサ・ヤマソテツ）

断面記載：

F-H 1~2 cm 黒褐色(7.5 Y²/₂)，団粒状，腐朽した針葉混在，粗，湿，表面をコケが被覆。

IA 14~17 cm 黒褐色(7.5 YR²/₂)，腐植にすこぶる富む，2~5 mm 大の火山礫あり，埴土，団粒状および粒状構造，下半部に塊状構造を混ず，粗，湿，細・中根多し，次層との境界は明。

IB 7~10 cm 暗赤褐色(5 YR³/₄)，腐植を含む，2~5 mm 大の火山礫あり，埴土，塊状構造が弱度に発達，軟，湿，細根あり，かすかに鉄の斑状集積を認む，次層との境界は判。

II(A) 10~14 cm 極暗赤褐色(2.5 YR²/₄)，腐植に富む，2~5 mm 大の赤色火山礫(焼ケ)あり，埴土，壁状，軟，湿，細・中根あり，次層へ漸変。

II B 6~10 cm 暗褐色(7.5 YR³/₄)，腐植を含む，2~5 mm 大の赤色火山礫(焼ケ)を含む，埴土，壁状，軟，潤，細根あり，次層との境界は判。

III(A) 5~7 cm 極暗褐色(7.5 YR²/₃)，腐植に富む，2~5 mm 大の火山礫を含む，埴質埴土，壁状，軟，湿，細根まれ，次層へ漸変。

III B 8 cm + 褐色(10 YR⁴/₆)，腐植を含む，2~5 mm 大の火山礫を含む，埴質埴土，壁状，堅，潤。

採取年月日：1964年10月28日

高海拔地の褐色森林土は、低海拔地のそれに比し、土色が一般に暗く、なかには異常な黒味を呈したA層を持つものさえある。また適潤性のものでもA₀層が比較的厚く発達する。これらは低海拔地のものに比べ、石灰飽和度がかなり低く、より酸性である。普通、褐色森林土の分布領域からポドゾル化土壌の分布領域への推移帯に分布しており、将来は「暗色森林土」として取り扱われるべきものであろう。

この断面は亜高山帯の針葉樹林下で生成されたもので、微弱なポドゾル化を受けてはいるが、断面6のP_{W(h)}Ⅲ型土壌ほど集積は顕著でなく、A₀層も厚くない。ちょうどB_D型とP_{W(h)}Ⅲ型との中間に位置するものと思われる。

この断面には3層の火山放出物の堆積層理が認められ、それぞれがA層とB層に区別できる。層理の区分は鉱物組成によっても裏付けられる。Ⅱ(A)層およびⅢ(A)層の腐植量がそれほど多くないのは、火山活動休止期間が短く、植被からの有機物供給が少なかったためであろう。

利用は断面6の場合と同様であり、高海拔地のものとしてはもっとも生産力の大きい土壌のひとつである。



採取地の地形

層 位	土壌中の細粒 (0.2~0.1 mm) の鉱物 100 分比							土 壌 中 の 粘 土 鉱 物			
	火 山 ガラス	火山砂	玻璃質 軽石粒	石 英	長 石	輝 石	磁鉄鉱	アロフェン	ギブサイト	加水ハロイサイト ・ハロイサイト	14~15 Å 鉱 物
I A	3.7	4.6	25.9	14.8	18.5	31.6	0.9	+	×	×	
I B	9.3	3.4	20.2	22.7	10.9	32.7	0.8	++++	++		×
Ⅱ(A)	27.5	3.8	22.1	16.0	6.1	23.7	0.8	++	+		×
Ⅱ B	12.4	5.0	21.5	26.3	9.9	23.2	1.7	++++ ++	++++		
Ⅲ(A)	9.4	11.0	27.2	19.9	8.4	19.9	4.2	++	++		×
Ⅲ B	7.4	9.4	38.7	18.0	9.4	15.8	1.3	++++	++++ +	+	×